

福井県チャレンジ応援コーディネーター(COC)募集要項

1 活動内容

(1)「福井県応援チャレンジコーディネーター(COC)」とは

県内で活躍する若者や若手または活躍したいと考えている若者のチャレンジを応援するとともに、若者同士、若者と企業、若者と年長者(経験者)などをマッチングすることで、福井県を若者から盛り上げていくお仕事です。

福井県では、令和3年度から県職員1名「チャレンジ応援ディレクター(COD)」として任命し、令和7年度までの5年間で『チャレンジ応援を福井の文化』をテーマに様々な若者のチャレンジを応援してきました。令和8年度はチャレンジ応援6年目として、次のフェーズに移行するタイミングであり、これまでのチャレンジ応援をさらに発展させ、構造的に仕組み化し、『誰もが関われるチャレンジ応援』を目指していきたいと考えております。現在は、地域おこし協力隊(チャレンジ応援コーディネーター)3名との「チャレンジ応援チーム(COT)」をベースにし、若者の居場所を作る、チャレンジに寄り添う、伴走する、SNS 発信等、あらゆる視点からアプローチしており、このチームの一員として、チームメンバーと協力しながら、福井県全域をフィールドに活動をしていただきます。

※CODの活動について、詳しくは福井県のホームページやCODのInstagramなどをご覧ください。

(CODのホームページ)

<https://www.pref.fukui.lg.jp/doc/012480/cot/cot.html>

(チャレンジ応援チームのInstagram)

https://www.instagram.com/cot_fukui/

2 求める人物像

以下の項目に沿う方をチャレンジ応援コーディネーターとして募ります。応募の際は以下の項目にご留意の上、「福井県チャレンジ応援コーディネーター応募用紙」3～4ページをご記入ください。なお、以下の項目すべてを満たす必要はありません。

(1)今回の募集で特に求めるスキル(どちらか一つでも可能)

- ①学術的な見地からチャレンジ応援やこれまでの取組みを言語化し、社会全体に落とし込む手法を構築することができる方(社会学や組織論等に精通している方等)
- ②クリエイティブな思考を持ち、物事をロジカルに考えることができる方(COD や若者たちの「参謀」としての役割を期待しています)

(2)必須スキル

- ①若者の話を聞き、これからチャレンジする若者の能力を引き出すことができる方
- ②全世代の方と円滑にコミュニケーションが取れ、愛される方
- ③好奇心を追求し自分自身が楽しみながら仕事ができる方
- ④イベントやワークショップでのファシリテーションができる方
- ⑤SNS 発信ができる方

(3)活動に有効と思われるスキル

- ①企業での勤務経験を有する方(特に事業企画やプロジェクト運営などの経験を有する方)
- ②福井県の U ターン者で既に福井県内に様々な人脈を持っている方
- ③社会学や組織論等、人や組織の構造的な仕組み化等に精通している方

3 具体的な活動

○ チャレンジしている若者を発掘・応援

県内で活躍している若者、または活躍したいと考えている若者を直接訪問し、チャレンジしていることや、チャレンジしたいことを聞く中で個別の具体的な応援方法を提案し、応援を実施します。

○ 若者のマッチングを実施

シナジー効果(お互いに作用し合いながら、高め合う)を生み出しそうな若者同士、若者と企業、若者と年長者(経験者)などをマッチングし、新たな事業や取り組みを推進します。また、「カンパニー・チャレンジ応援ディレクター(C・COD)」設置企業を増やすための営業を実施します。

○ 県内の若者・若者団体を情報発信

活動する若者自身や若者の活動情報などを「福井県チャレンジ応援チーム」および自身の Facebook、Instagram、TikTok などの SNS やアプリ「福井県若者情報発信局(FWI)」で情報発信します。

○ 若者を対象にしたイベントの実施

若者が興味を持ちそうなイベントやワークショップを企画・運営します。

○ チャレンジ応援の仕組み化

チャレンジをする、応援をするということを構造的に分解し、行政や民間、地域を巻き込み、「誰もが関われるチャレンジ応援」の仕組みを構築します。

4 活動の例

○ 事例1:若者×若者のマッチング

福井県内の大学生 H 君はボランティア活動を行いたいと考えていましたが、県内にどのようなボランティア活動があるかも分からず、誰に相談したらいいかも分かりませんでした。そこで、COD が主催する「ふくい若者交流会」に参加し、COD に出会い、相談したところ、自分の住んでいる地域で若者団体が行っているボランティア活動を紹介してもらい、活動を開始。現在でも、その活動に携わり続けています。

○ 事例2:若者×企業のマッチング

株式会社 OOKABE Creations では企業・団体のDXの戦略・戦術・実行まで行うことが出来る若い経営者を探していました。COD が適任の若者を紹介したところ、その企業と若者が共同で株式会社 FPEC を設立。さらには、新たなアプリ「福井県若者情報発信局」を株式会社 OOKABE Creations と株式会社 FPEC が企画・運営することとなり、若者と企業が一緒にチャレンジする若者の情報発信を行ってくれています。

○ 事例3:イベントの開催

嶺南地域に新しくオープンした商業施設「SEE SEA PARK」の運営を行っているリライトおおい株式会社の渡邊敢太さん(元・地域おこし協力隊)は、SEE SEA PARK を多くの若者に知ってもらおうとともに、夜に若者向けのイベントを開催したいと考えていました。

そこで、COD と渡邊さんが協力し、昼に若者のチャレンジ相談にのる「若者チャレンジ相談室」を開催し、夜に若者を対象にした「ボードゲーム交流会」を開催しました。「若者チャレンジ相談室」では、ひとりひとりの相談に応え、チャレンジする背中を押し、「ボードゲーム交流会」では多くの多種多様な若者が参加し、若者たちが楽しく交流を行いました。

.....

事例1~3としてあげたのは、これまでにCODが取り組んできた事例の一部です。COCには、これまでの民間での知識・経験やご自身のスキルを最大限活かし、新たな若者のチャレンジ応援の形を創造していただきたいと考えています。

5 活動イメージ

○1年目

- ・福井県の若者について知るため、COD およびチャレンジ応援チーム員と一緒に、若者を直接訪問。または、そこで出会った若者から“オススメの若者”を紹介してもらいながら、年間で100人を目標に、様々な若者と繋がっていただきます。
- ・出会った若者同士、若者と企業、若者と年長者(経験者)などをマッチングし、新たな事業や取組みの推進を行っていきます。
- ・「カンパニー・チャレンジ応援ディレクター」設置企業を増やすため、直接、企業などを訪問し、営業を行います。
- ・若者や若者の活動情報などを「福井県チャレンジ応援チーム」や自身の Facebook、Instagram を活用し、週に2回のペースで投稿を行います。
- ・これまでのチャレンジ応援の実績等を精査し、チャレンジ応援を構造的に言語化し、誰もが関われるチャレンジ応援の仕組み化を検討してもらいます。

○2~3年目

- ・COC 自らが調整し、若者に直接会いに行き、積極的にマッチング活動を行います。
- ・マッチングを実施した案件や、ワークショップを行った案件については、具体的な連携が実現するためのサポートや、取組みのフォローアップをお願いします。
- ・1年目に実施してきたことから、自らのスタイルを作り上げ、COD とは違う形の「若者のチャレンジ応援」の形を探究してください。
- ・チャレンジ応援の仕組み化モデルを実装し、福井県全体に波及させる手法に取り組んでもらいます。

○活動終了後

- ・活動の中で生まれたアイデアをもとにご自身の手で実現したいと思われれば、ビジネスを起業するという道が考えられます。
- ・また、ご縁の深まった企業に就職するという道も考えられます。

・なお、就職や起業については、県もバックアップをさせていただきます。

6 現役の塚原チャレンジ応援コーディネーター(COC)から一言

初めまして。チャレンジ応援コーディネーターの塚原です！私は「若者のチャレンジを応援して地域を盛り上げる」ということは、日本で唯一の仕事だと思っています。日本にない仕事を作るために自らもチャレンジし、若者に伴走する毎日を送っています。「若者の充実した表情を見られること」「学生の成長する瞬間に立ち会えること」は何事にも代えがたい経験になっています。一緒に福井でチャレンジを応援してくれる仲間を待っています！

【参考】県民協働課とは

福井県庁の県民協働課は、県庁4階にあります。フリーアドレスの中で、明るい雰囲気の中で仕事をしています。若者のチャレンジ応援以外に、主な業務内容として以下のようなのがあり、県民のチャレンジを応援しています。

○結婚・縁結び応援に関すること

結婚応援に係る施策の企画立案や「いいね！結婚ふくい」キャンペーンなど具体的な取組を推進しています。

<https://www.pref.fukui.lg.jp/doc/012480/index.html>

7 募集人数

1名

8 応募資格

次の要件をすべて満たす方とします。

(1) 次の①、②のいずれかに該当する方で、採用後、生活拠点を福井県内に移し、住民票を異動できる方

① 応募時点で3大都市圏をはじめとする都市地域に在住している方

② 「地域おこし協力隊」として活動していた方で、「同一地域における活動2年以上、かつ解職1年以内」の方

※要件に該当するか不明な場合は、個別にお問い合わせください。

(2) 令和8年4月1日時点で満18歳以上の方

(3) 基本的なパソコン操作(ワード、エクセル等)ができ、かつ、インターネットを利用した情報発信ができる方

(4) 普通自動車免許を有する方または活動開始までに取得予定の方

(5) 地方公務員法第16条に規定する欠格条項に該当しない方

9 身分および委嘱期間

(1) 身分

福井県のチャレンジ応援コーディネーターとして、福井県知事が委嘱します。(福井県と業務委託契約を締結していただきます。福井県との雇用関係はありません。)

(2) 委嘱期間

委嘱日から当該年度末日まで

※委嘱の開始日については、内定者と協議の上決定します。

※所定の審査を経て、最初の委嘱日から通算して3年まで延長することができます。

※隊員としてふさわしくないと判断した場合は、委嘱期間中であっても業務委託契約を解除
できることとします。

10 待遇等

(1)活動日数

年間の活動日数は216日(目安として月18日を12か月)を上限とし、初年度は採用日から年度末までの日数に応じて調整します。

(2)活動時間

1日の活動時間は概ね8時間を基本とします。ただし、活動内容等により時間等を調整できるものとします。

(3)報酬・活動経費

報酬	月 333,300 円(月 18 日勤務の場合) ※毎月の活動状況を確認の上支給します。
活動経費	活動に必要な経費等は予算の範囲内で県から支給します。 【活動経費として対象となるもの(例)】 ・ 委嘱期間中の住居に係る家賃(上限月 28,000 円) ・ 事業に係る自動車の燃料費、リース費(リース費は上限あり) ・ 作業道具、書籍、消耗品等に要する経費 ・ 事業に係る損害保険・賠償責任保険料 (ただし、国民健康保険料や国民年金保険料等は自己負担) ・ 研修等に要する経費 【活動経費として対象とならないもの(例)】 ・ 事業収入を伴う経費 ・ 土地、建物の購入費 ・ 高額な物品(備品)購入費 ・ その他個人の資産となる経費

【参考】地域おこし協力隊の報酬の設定について

○地域おこし協力隊推進要綱(抜粋)

地域おこし協力隊員の活動に要する経費については地域おこし協力隊員1人あたり550万円を上限(うち報償費等については350万円を上限、報償費等以外の活動に要する経費については200万円を上限)とする。

ただし、各地方自治体が特定の地域協力活動を遂行するにあたって、特に専門性の高いスキルや豊富な社会経験を積んだ人材(高度専門人材)が必要不可欠な場合に限り、当該地域協力活動に必要な不可欠な当該高度専門人材である地域おこし協力隊員については、報償費等について450万円を上限とする。(中略)これらの場合においても、地域おこし協力隊員1人あたり550万円を上限とする。

(4)勤務地

福井県庁に席は設置しませんので、ご自宅または事務所を設置して頂き、そこで業務を行って頂きます。県内全域をフィールドとして活動していただきますが、月2～3回程度は、県庁において対面で打合せ等を行います。

(5)副業・兼業

チャレンジ応援コーディネーターの業務に支障がない範囲で可能です。会社経営をされている方も歓迎しますし、副業も歓迎します。

(6)その他

- ①雇用保険には加入しません。健康保険、年金保険等は御自身でご加入ください。
- ②業務活動以外の経費(引越しや生活用品、住居の光熱水費等)は自己負担になります。

11 応募方法

(1) 受付期間

令和8年5月15日(金)から6月30日(火)まで【必着】

※応募にあたって、事前に募集内容の確認等を希望する方は、お気軽に福井県までお問い合わせください。オンラインでの面談も歓迎しています。そのほか電話、メール、等でもご対応いたします。

(2) 提出書類

次の①～④の書類を郵送または以下の URL にアクセスし、福井県電子申請サービス(インターネット)によりご提出ください。なお、提出された書類は返却いたしませんので、あらかじめご了承ください。

電子申請サービス：<https://shinsei.e-fukui.lg.jp/Glmfl5kA>

- ①応募用紙(福井県チャレンジ応援コーディネーター(COC))
- ②履歴書
- ③住民票(令和8年4月1日以降に発行したもの)の写し
- ④運転免許証の写し

(3) 郵送の場合の提出先

〒910-8580 福井県福井市大手3丁目17-1
福井県 未来創造部 県民協働課

12 選考方法

(1) 第1次選考(書類審査)

- ・提出書類をもとに書類審査を行います。
- ・選考結果については、令和8年7月10日(金)までに応募者全員へメールまたは文書で通知します。

(2) 第2次選考(面接審査)

- ・第1次選考合格者を対象に、福井県庁(福井県福井市)にて面接を行います。日程は7月中旬から下旬頃を目途に別途調整します。
- ・選考結果については、7月31日(金)までに第2次選考参加者全員にメールまたは

文書で通知します。

※応募に係る経費（郵送費、交通費等）は応募者の自己負担となります。

ただし、来県のための交通費については[移住に係る交通費支援制度](#)を活用いただくなど、可能な範囲で経費の一部を支援させていただきます。

※選考の経過および結果についての問合せには応じられません。

12 お問い合わせ先

①チャレンジ応援コーディネーターについて

福井県 未来創造部 県民協働課

〒910-8580 福井県福井市大手3丁目 17-1

電話:0776-20-0237

メール: kenmin-kyodo@pref.fukui.lg.jp

②福井県地域おこし協力隊全般について

福井県 未来創造部 定住促進課

地域おこし協力隊担当(兵田)

〒910-8085 福井県福井市大手 3 丁目 17-1

電話: 0776-20-0387 メール: teiju@pref.fukui.lg.jp

※応募にあたって、事前に募集内容の確認等を行いたい場合は、お気軽に上記までお問合せください。電話、メール、オンライン面談等でご対応いたします。